

企業のまちづくりに関するアンケート調査集計結果

目的

企業と協力・連携したまちづくりの検討を進めるにあたり、企業の社会貢献や市民活動への関心、考え方、社会活動の実態などを把握することを目的として、企業へのアンケート調査を実施しました。

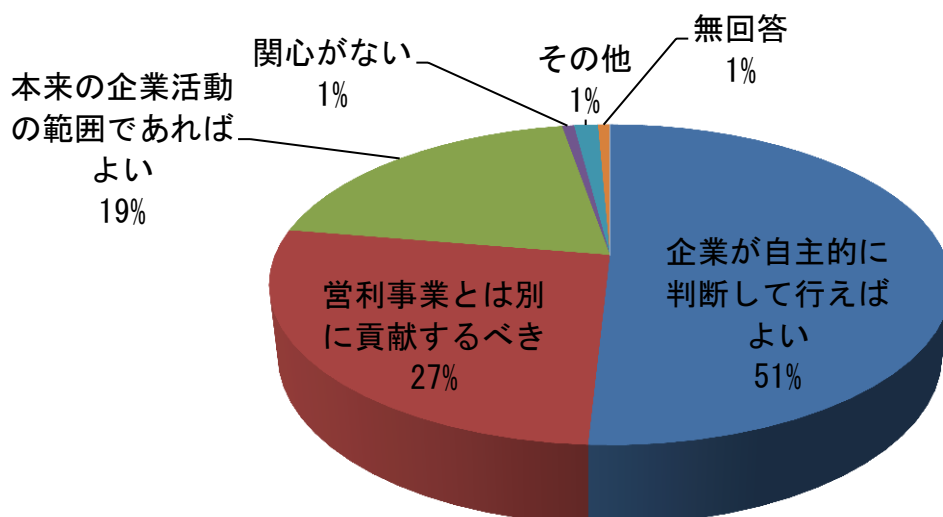
対象

	企業※
配布数	970社
有効回収数	295件
回収率	30.4%

※企業として建設ほか9業種に属する
市内に事業所を有する資本金
1,000万円以上の企業

質問1

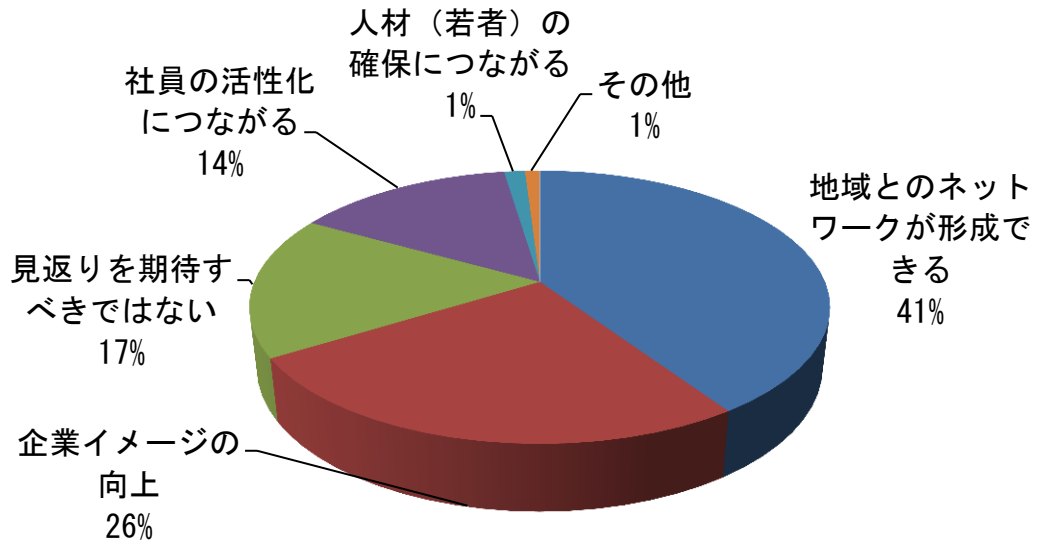
あなたの会社では、会社組織として取り組む社会貢献・ボランティア活動をどのように考えていますか。(1つだけ選択)



企業が自主的に判断して行えばよいが圧倒的に多く、次に営利事業とは別に貢献するべきが続く。

質問 2

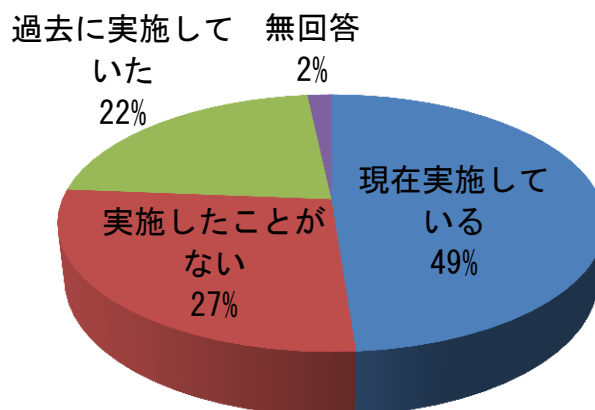
会社組織として取り組む社会貢献・ボランティア活動を行うメリットは何だと思えますか。(最大2つ選択)



地域とのネットワークが形成できるが41%と一番多く、次に企業イメージの向上が多い結果となっている。

質問 3

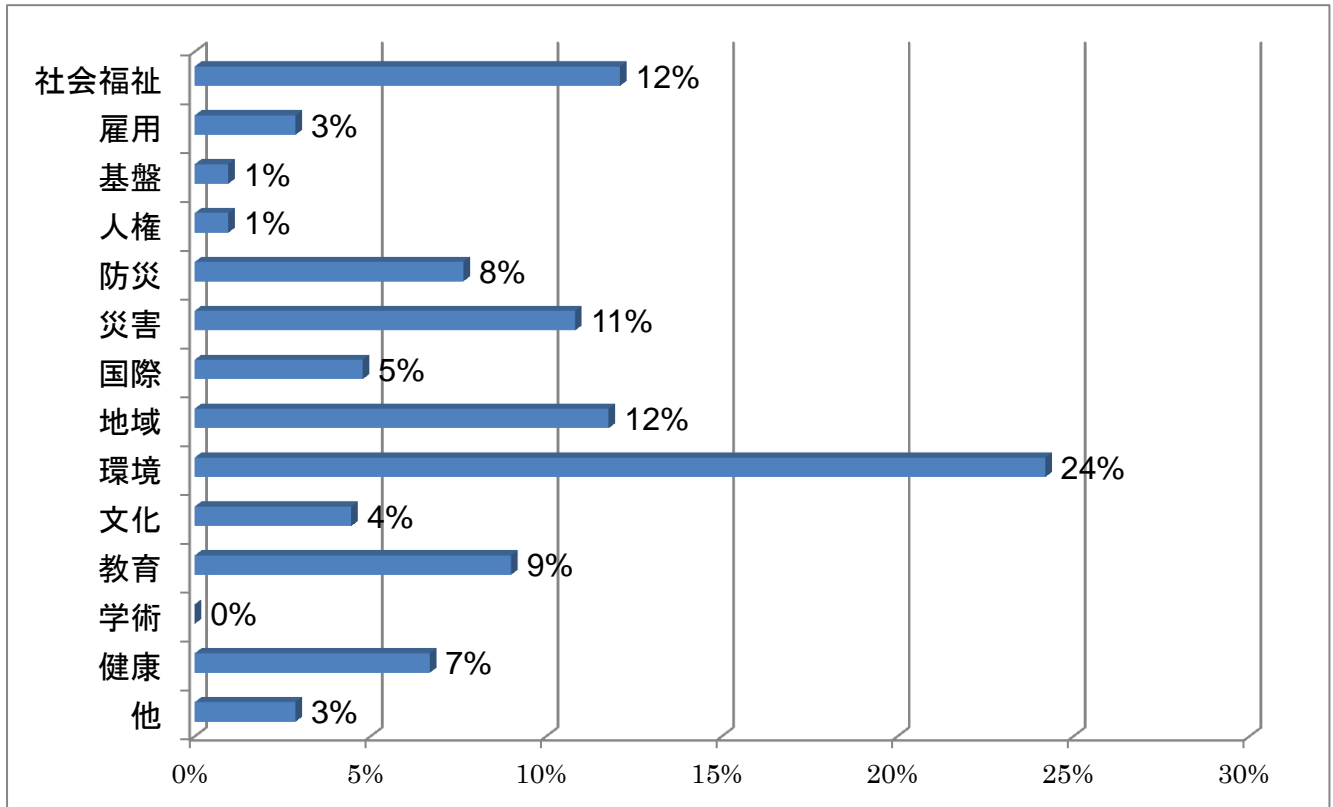
あなたの会社は、会社組織として取り組むボランティアや寄付・募金活動などの「社会貢献」を行ったことはありますか。(1つだけ選択)



約50%の企業が現在社会貢献を実施しており、約30%の企業が実施したことがないが続く。

質問4

あなたの会社で取り組んでいる社会貢献の具体的な内容について、あてはまるものを選び、取組の分野と事例名をお答えください。(最大3つ選択)

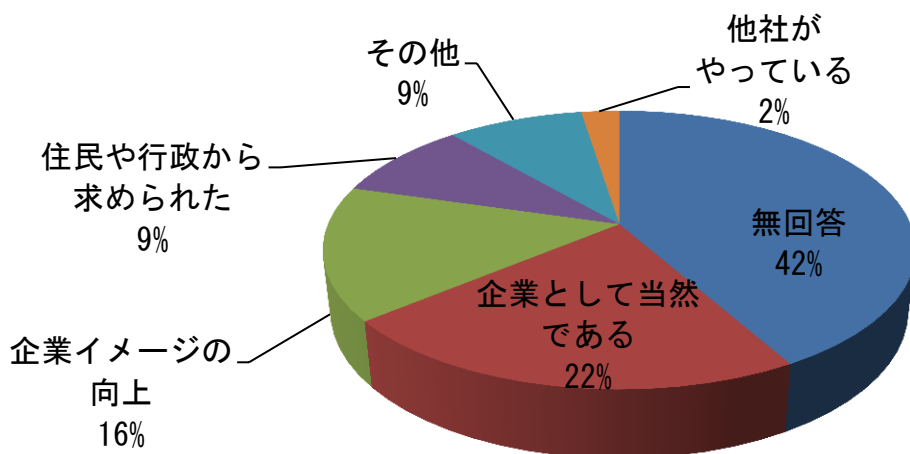


※事例については巻末に記載（取組の多い順に記載してあります）

環境分野の取組が一番多く、次に社会福祉分野、地域分野が同数で続いている。

質問5

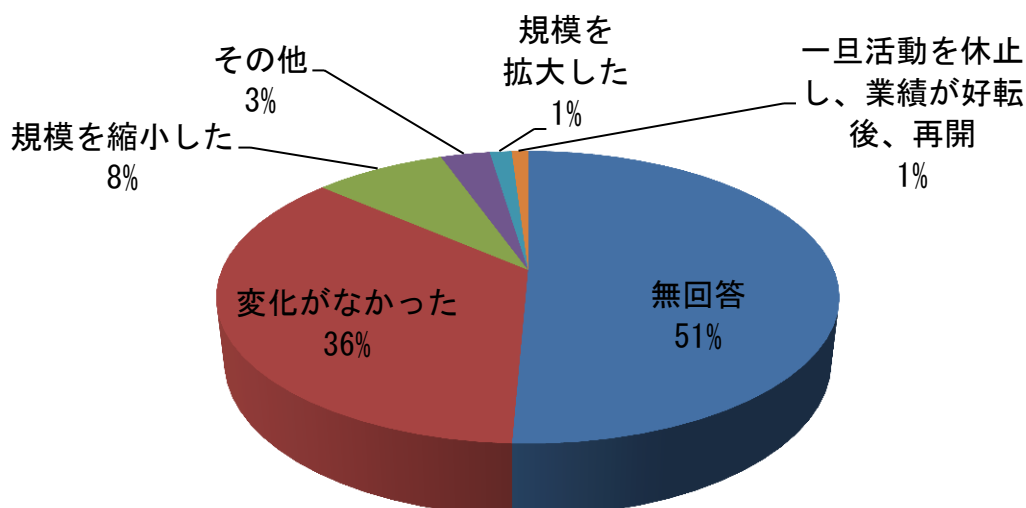
あなたの会社で行っている社会貢献・ボランティア活動を始めたきっかけについてお答えください。(最大2つ選択)



無回答を除き、企業として当然であるが22%と多く、次に企業イメージの向上が16%と続く。

質問6

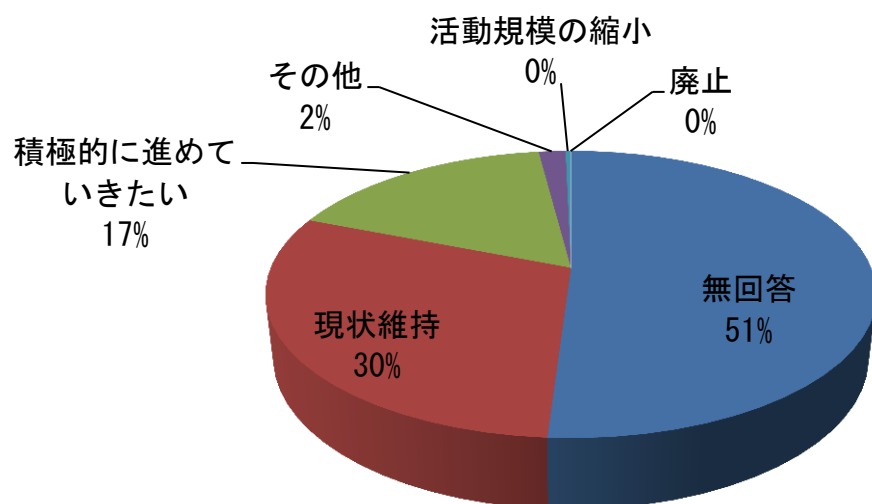
経済環境や業績の悪化による、社会貢献活動の取り組みの変化についてお答えください。



無回答を除き、変化がなかったが一番多く、次に規模を縮小したが続く。

質問7

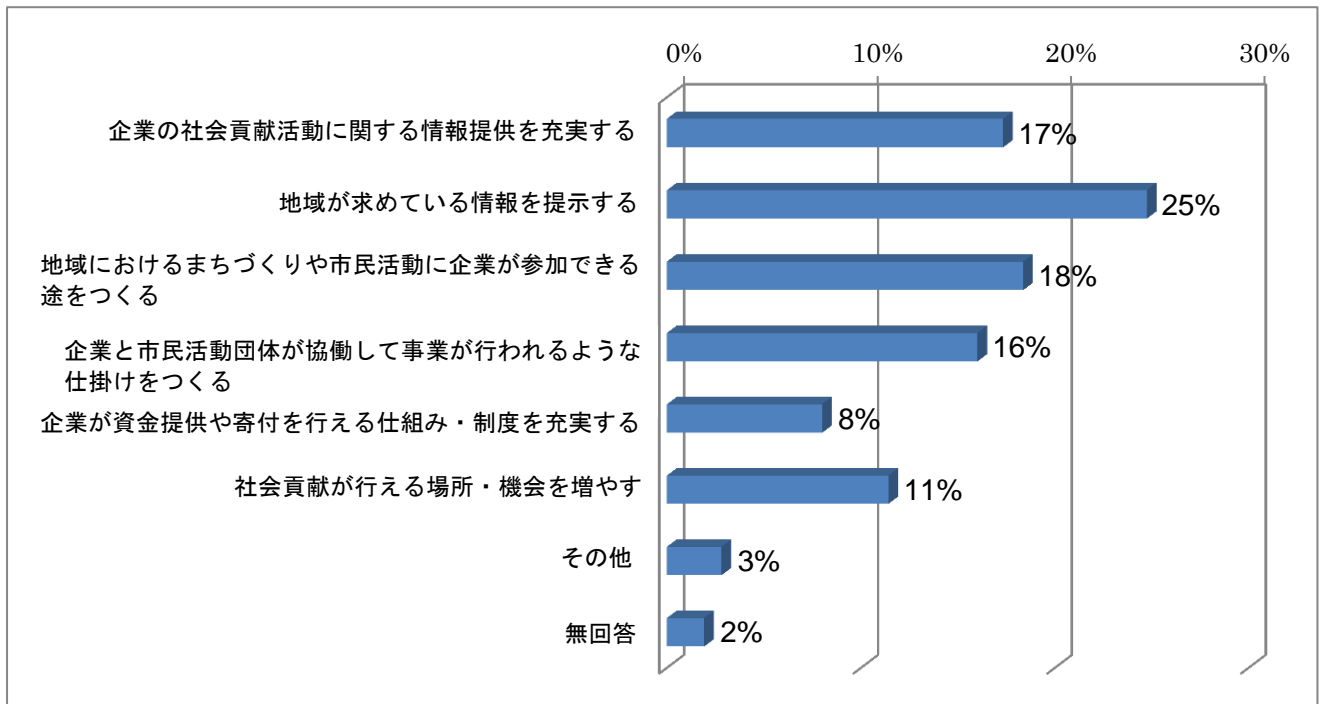
今後の社会活動・ボランティア活動についてお答えください。(1つだけ選択)



無回答を除き、現状維持が一番多く、次に積極的に進めていきたいが続く。

質問 8

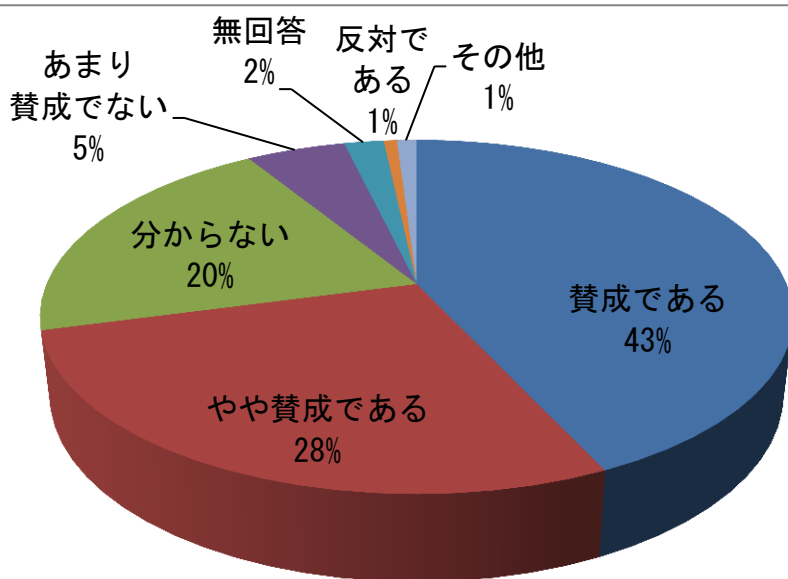
現在、企業市民という理念のもと、企業や経済団体による「社会貢献活動」が広まりつつありますが、今後、こうした「社会貢献活動」がさらに活発になっていくために必要な行政の取組は何だと思えますか。（最大3つ選択）



地域が求めている情報を提示するが25%と一番多く、次に地域におけるまちづくりや市民活動に企業が参加できる途をつくるが続く。

質問 9

今後のまちづくりは、市民・企業・行政など多様な主体が連携した「市民主体のまちづくり」活動が重要であり、これからますますその重要性は高まっていくことが予想されます。そこで、「市民主体のまちづくり」の取り組みの一環として、企業と市がまちづくりに関して包括的なパートナー協定を結び、より一層「市民主体のまちづくり」を推進していくことについて、どう思いますか。（1つだけ選択）



賛成、やや賛成であるが71%であった。

質問 10

企業の参加とまちづくりに関して、ご感想やご意見など何でも結構ですので自由にお書きください。

企業イコールお金ではなく、地域密着を心掛けていきたいと考えます。いろいろな情報提供を期待致します。

市としての方針・方向性を明確に示すこと。その一部分でも共感できる場所があれば、企業として参加すべきで、企業の参加は強制するものではない。

行政がリーダーシップを取り、市民、企業との連携を進めて頂きたいと思います。

深谷市は住みやすいとか、住んでみたいと思われるようなまちづくりを希望します。市内にある企業と市がうまく連携して、お互いに市の良いところも企業が受入れ、企業の良いところを市も受入れ、せつかく企業も税金をたくさん納めているのだから、そういうお金を有効に使って頂きたいと思います。

災害時行政は土日関係なく特設本部を設置し、その機能をフルに市民又ライフライン等に全力で行うべきと思う。特に2月13、14の記録的な大雪は各道路に車が立ち往生、あの時、なぜ速やかに行政は除雪作業ができなかったのか。当社は朝6時～19時まで上柴地区を2台の重機で除雪作業を行いました。13日、14日の2日間で、重機の燃料を200ℓも使い行政から何の要請がなくとも自ら地域に貢献した。皆さんから喜ばれたと感じている。

市道に接している道路の美化について実施していきたい。

基本的には企業なりそのオーナーの理念が、活動を活性化しないに影響を与えます。CSRの意識は企業の精神土壌によるところが大きいと考えます。強要できるものでない以上、情報提供や仕組みづくりの提示が市の限界だと思います。

現在は困難であるが、2016年頃からボランティア活動を少しずつ広げていきたい。その際の相談窓口はどこなのか教えて欲しい。

企業は、金銭的負担をして終わりとなりがち。企業イコール市民とは限らないので、企業自体が参加し社会貢献できる仕組みがないものか、検討いただきたい。

本取組に対し総合的には賛成ですが、協定が企業活動の時間的、経費的な負担を強いるのが目立つてくると、長続きしないのではと思慮します。また、社会貢献活動に前向きな企業と、後ろ向きな企業が分かれ、本来の目的が達成されない恐れもあります。仕掛けづくりが重要。

花園農協直売所、花園フォレストなど人が多く集まる施設から、市内各所への誘致策を推進すべきだと思います。

一般的に深谷は何もない街として言われているが、そんなことはなく非常にいろいろな分野で資源豊富なまちであると思います。このような身近にある資源を活用してその地域の企業が中心となって行うことで、まちづくりや行政に対して関心が高まり地域活性化つながり、地域経済の発展へとなるものと思う。

市長が、企業が実施できる社会貢献活動やボランティア活動を明示公表し、それに参加できる企業を募ればよいと思う。何はともあれ市長等のブレインのリーダーシップである。

<p>会社組織としては、寄付・募金活動くらいしか取組は思いつきません。深谷市民として地域社会の活動には各々個人として参加しているつもりです。地域からの要請をひとつでも多く少しでも速く実現するよう、行政には望みます。</p>
<p>地域社会において、個人・企業の社会貢献が今や必要不可欠であることは認識しております。ただ、弊社は人員が少なく経営状態に応じ地域の祭りの協賛金、青少年の育成金、財団への寄付金などの協力しかできておりません。深谷市で会社を設立させていただいておりますので、大きな貢献はできませんが、少しでも協力できるように頑張りたいです。</p>
<p>当社は営業所を置いているが、内容によっては参加支援できないものが当然あります。そこをどう調整するかが難しいと思われます。</p>
<p>まちの発展は企業の発展の基であり、企業が成長し発展すればまちも発展する。</p>
<p>参加しやすい企業づくりをしていきたいと思います。</p>
<p>非営利、営利問わず地域社会に貢献度を評価して判断頂きたい。また零細企業では取組みにくい媒体などで行政にバックアップして頂けると助かります。</p>
<p>本取組が具体的にイメージできません。</p>
<p>市街地活性化の為に、企業が率先してまちづくりの為に貢献するよりも、市民の方々が今後自分のまちがどのようなようになってほしいかという意見をあげ、それを実現する為の支援を、企業が行っていけば活性化につながるのではないのでしょうか。</p>
<p>「縦割り行政」を少しでも解消して行けば柔軟な発想による取組が可能になるためご尽力頂きたい。</p>
<p>地についた企業活動をするためには、地元と何らかの共通したことや、ボランティア活動など、一つになれる共通なことが見出せるとよい。</p>
<p>ふっかちゃん朝市・ふっかちゃんアンテナショップ・ふっかちゃんトイレ・ふっかちゃんベンチ・ふっかちゃん標識・隠れふっかちゃんを探せ(隠れミッキー風)・車にふっかちゃんペイント・渋沢栄一の紹介。(NHKドラマ志士の時代風で)こんなことに取り組んではいかがでしょうか。</p>
<p>企業の業績が向上すれば、社会貢献やボランティアも活発にできると思う。市の活性化が間接的にでも各企業の業績に結び付く仕組みができればよいと思う。</p>
<p>ボランティアに貢献している企業とそうでない企業は、きちっと差別化(見える化)した方がより参加企業が増えると思う。</p>
<p>当金庫では2002年より助成金制度「中央労金助成プログラム」を実施し、地域で「ひとづくり、まちづくり、くらしづくり」に取り組む市民団体やボランティアサークルを応援しています。地域のNPOセンター等と連携を図っておりますが、行政の皆様からも市民活動を支援するための情報を頂けるとありがたいです。</p>
<p>全国的にどの地域でもよく耳にすることが、野良猫の被害です。犬に関する条例や規制、法律等はあるが、野良猫に関するそういったものは皆無に等しい状況にある。それぞれそこに住む人間の価値観の違いがあるので、仕方ないで済ましていることが多い。まずこういう些細な事象から取り組むべき。ボランティアや社会貢献はそれからだ。そういったことが原因でトラブルになるケースが多い。犯罪につながる場合もある。行政機関として表向きなことより、もっと身近な事象に眼を向けるべき。</p>
<p>環境の変化(人口減少、過疎問題、雇用問題)を企業・行政・市民が取り込む場をもっと増した方がよい。</p>

<p>「社会貢献を」と考える企業は市内に多く存在していると思いますが、何を何から・・と方向が定まらない企業も多いと思われますので、現在貢献されている企業の例を匿名で広く公表されてはいかがでしょうか。</p>
<p>地域貢献に、お祭の寄付等も入れれば伝統行事に協力していることになるのかもしれないが、なかなかこれということがない。</p>
<p>市と企業の協定は素晴らしいことだと思いますが、青年会議所や商工会などがそういった活動をしているのではないかと思います。そういった組織を活性化していくべきだと思います。</p>
<p>企業は業績を向上させ、従業員の雇用確保と待遇の改善を図り、納税義務を果たすこと。そして事業を通じて社会貢献をすることが基本であります。とりたてて「社会貢献・ボランティア」と問いかけられますと、問3で「実施したことがない」と回答しておりますが、地域社会でのお付き合いの中で、寄付に応ずることはありますし、この種のアンケートの回答選択肢で答えるというのは難しいです。パートナー協定のことも、これだけの文章情報での判断はできかねます。</p>
<p>企業が活性化したり、まちづくりに参加するというよりは、消費者自体(最終ユーザー)が活発にならなければ、地元の企業が活性化する訳がないので、お年寄りや、子供などが参加したり、購買意欲を持つような弱者への支援や環境整備が先だと思う。市外から多くの人があるイベントではなく市内の方の集客が望める企画、催しなどが欲しい。</p>
<p>市民主体のまちづくりを目標にするのであれば、働けるのに働かない、働かなくても生きていける仕組みを改善すべきだと思います。それらの人々が市内にある企業に就職して頂ければ、今現在の人手不足も多少改善され、市にも税金としてきちんと落ちるので、まさに市民で造るまちづくりになるのではないのでしょうか。</p>
<p>深谷市内も広域であるため、4ブロック位に分けて周辺地域との交流会などが必要と感じる。</p>
<p>具体的な統一テーマが欲しい。</p>
<p>産・官・学・民による新しい社会活動の研究と創設が必要だと思います。</p>
<p>このアンケートは、企業はまちづくりに積極的に参加すべきというような前提に立って作られていると感じるが、その理由が何なのか、企業にとっては何らかの利潤がないと活動できないのが普通であり、参加する企業は当然 PR の一環として行うと思われる。その結果市民に好感もてる企業として定着する。余裕のある企業とない企業の差がますます広がる。何か対策があるのか。</p>
<p>企業側のメリットを考える必要があるかもしれない。</p>
<p>企業が地域に参加しやすい環境作りが必要だと思う。まず小さい事業を取り上げ、参加可能なことを考えるべきだと思います。</p>
<p>深谷市に在住しない社員が会社がある深谷市のイベント等に参加しやすい各種の環境が用意されて、会社単位で地域とのつながりが強く持てるようになると、地域社会貢献にも会社の意志を示せるようになると思う。</p>
<p>企業の参加は別にして、ヨーロッパの国々にはシャッター通りなところはあまり見ない気がする。たくさんのビッグスーパーが出来ると、働く人々はパートが多く、収入もそれなり。若い感性を募り、トライさせてみたい。その後押しとして投資なり、助言なり、企業のパワーを発揮できればよい。</p>
<p>市民主体のまちづくり、活性化の為に企業がどのように連携すべきか、どんなことが出来るかについてより一層考え、実行するべく努力していきたいと思っております。そういった意味で、とてもこのアンケートは有効だと感心しました。</p>

<p>企業が無理なく参加できるように、各企業の規模、経済力、従業員数、職種に応じてかかわれるルール作りが必要。</p>
<p>企業の参加の条件は、利益の出せる企業にしなければ、参加が難しいと思います。市は市内の小企業の育成に協力してほしい。</p>
<p>当組合は団体であり加入者は各企業を運営しているため、組合として社会貢献活動には参加しにくいですが、各々が企業として活動していると考えられます。</p>
<p>企業に資金力がなければ活動には参加できない。もしくは回数が減ると思う。市としても各企業、地元企業が栄える様な政策を考えるべきと思う。住む地域により除雪時など内容に差が出ないように配慮すべきだと思います。</p>
<p>企業としても地域との交流は重要であり、今後も地域に密着した取り組みを行っていきたいと考えております。また、企業の参加によりまちづくりを進め、市の活性化を図るためには、企業の地域貢献活動・社会貢献活動等を積極的に広報していくことも重要と考えます。</p>
<p>企業と地域のつながりをもっと密にするために、行政に動いてもらいたい。</p>
<p>企業側として、本業に差し障りがあるほどの負担を強いられるような貢献は難しいと思いますが、私共のような小規模な企業では街と一体となって自然と貢献できる仕組みがあると助かります。ただし、ルールになってしまうと貢献でなく履行になってしまうと考えます。</p>
<p>企業に頼りすぎないで、市民一人一人がもっと市民主体のまちづくりに関心を持つようになってほしい。</p>
<p>現役を少し離れた人なら時間的にも余裕があるので、その様な立場にある人に活動してもらいたい。</p>
<p>住民が暮らす「まち」は福祉・教育・文化・環境・防災・経済活動など様々な分野の動きが絡み合っていて動いている。企業やそこに暮らす住民および行政がそれぞれの持てる資源を出し合って網の目のようなネットワーク作りを進めていけば、安心して暮らせるまちになっていくのだと思う。</p>
<p>企業活動の範囲を超えての、社会貢献やボランティア活動には、株主や社員に対する説明より何らかのインセンティブが必要だと考えます。</p>
<p>市内に弊社店舗を出店させていただくことにより、雇用創出や防災拠点としての役割の他、様々な形で、まちづくりに協力をさせて頂きたい。</p>
<p>企業は資金提供や、寄付だけを求められるのではこのような企画は発展しないと思います。企業の従業員が何らかの形で、各種イベントに参加できるよう個人に働きかけることで、環境を作ってあげることが重要と思います。</p>
<p>市民と企業の主体的な活動に活用できる補助金や、活動支援体制の充実、その情報発信が市民主体のまちづくりにつながるのではないかと思います。</p>
<p>弊社は火曜日が定休日となっていて、地域のイベントなど参加したくても土日営業のため難しい。平日の活動などの情報を望みます。</p>
<p>くらしやすいまちづくりにするため、行政と企業が協力するのは良いと思います。そして、市内の企業の活性化になれば良いと思います。</p>
<p>企業も地域の一員ですので、よりよい「まちづくり」の重要性は理解しているつもりですが、様々な立場もありますので、コンセンサスの形成が大切であると感じています。</p>

市街地活性化よりも市内経済活性化の方が優先すべきだと思う。企業は利益を上げてこそ存続できるものであります。相互の連携関係を維持するためには企業に対する公的な補助(風雪水害、地震 etc)が必須であると思います。その結果、企業留置撤退防止、更には誘致が推進され、それが市内経済活性化ひいては市街地活性化につながると思う。

まちづくりは金を出せば形はできる。しかしソフト面の部分は、そこに住む人または商いを営む人が努力することによって素晴らしい街になる。※ソフト面が大事だと思います。

諸会、会員になっており、それぞれの活動に協力している。今、更にパートナー協定を結んでまでの企業努力がどんな活動として必要なのでしょうか。

中小企業は少ない人的資源をやりくりして活動をしています。地元で会社を経営すること自体が雇用を生み出し、税金をお支払いしていて、地域に貢献していると思っています。これ以上の無償の負担を求めるには弱小企業には重すぎます。義務化にするのではなく、出来る範囲で行うなら可能です。

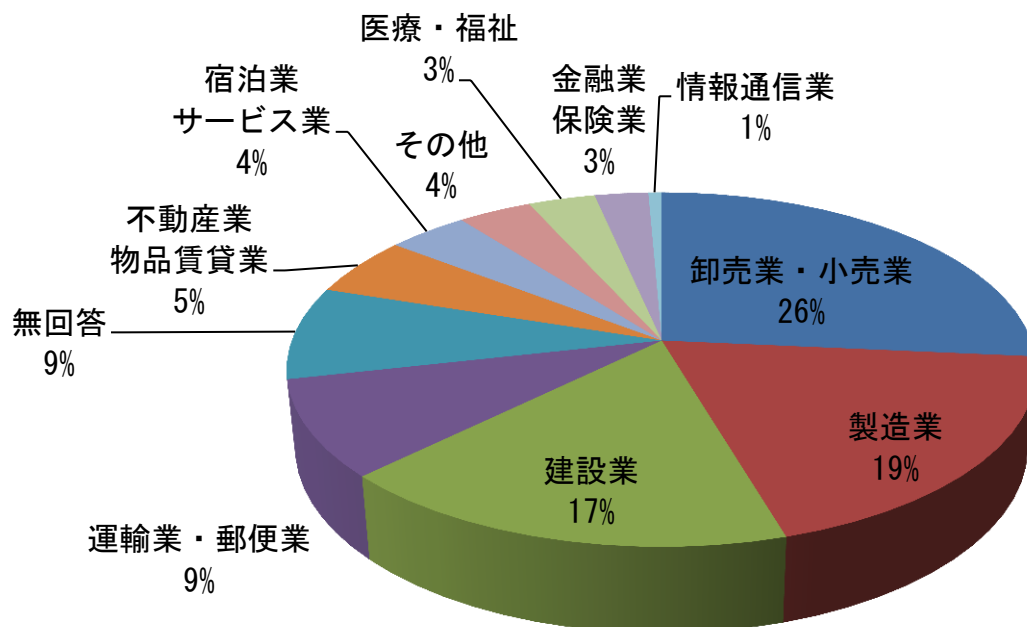
一部の企業参加はやめて頂きたい。他業種ならびに一般市民の参加を呼びかけ、時間をかけてよい街づくりをお願いします。

参加している企業においても、取組に対する温度差を感じる

住民が目にする、広報などに掲載して、企業の社会貢献活動をアピールしてほしい。

質問 F 2

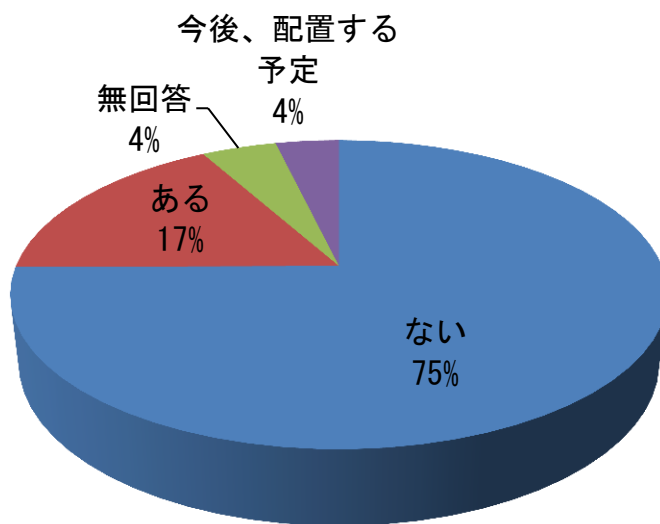
貴社の業種についてお答えください。(1つだけ選択)



卸売業・小売業が一番多く、次に製造業と続く。

質問 F 2

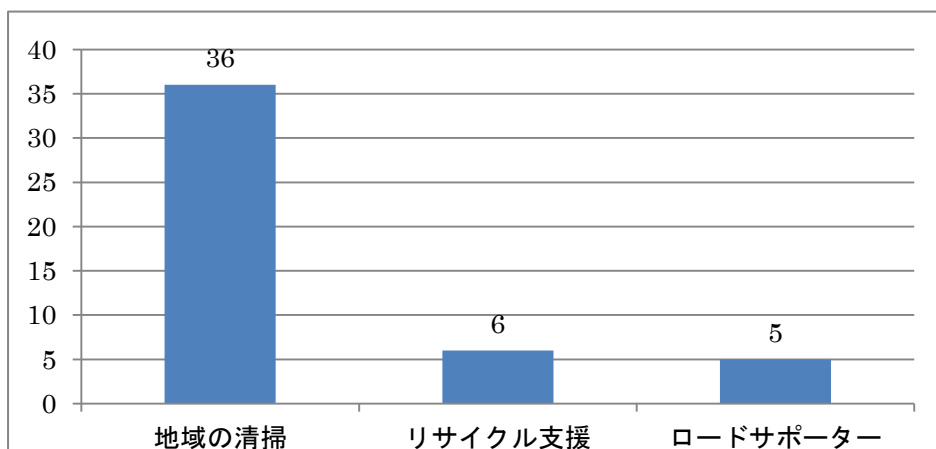
貴社でCSR（企業の社会的責任）を担当する部署の有無についてお答えください。（1つだけ選択）



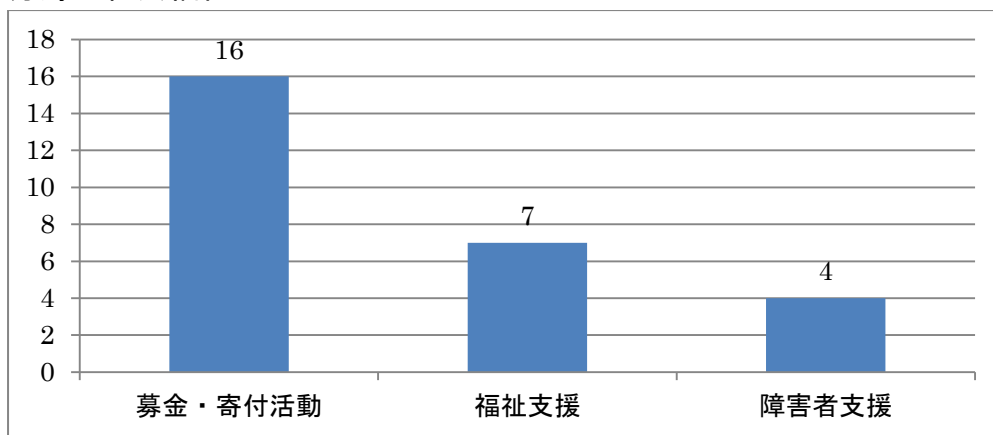
企業の75%がCSRの担当部署を設置していない。また、企業の17%がCSRの担当部署を設置している。

※以下に質問4の各分野ごとの具体的な取り組み事例の上位3位までを紹介します。

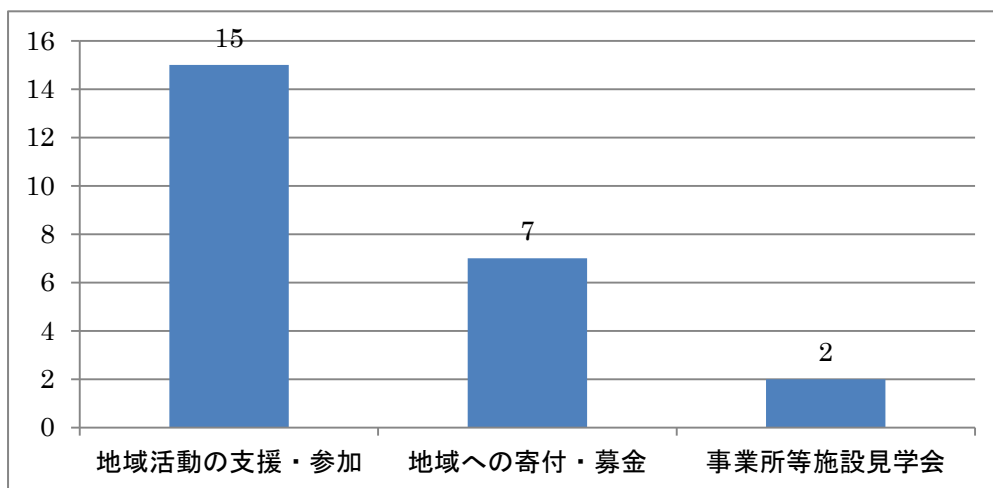
分野：環境



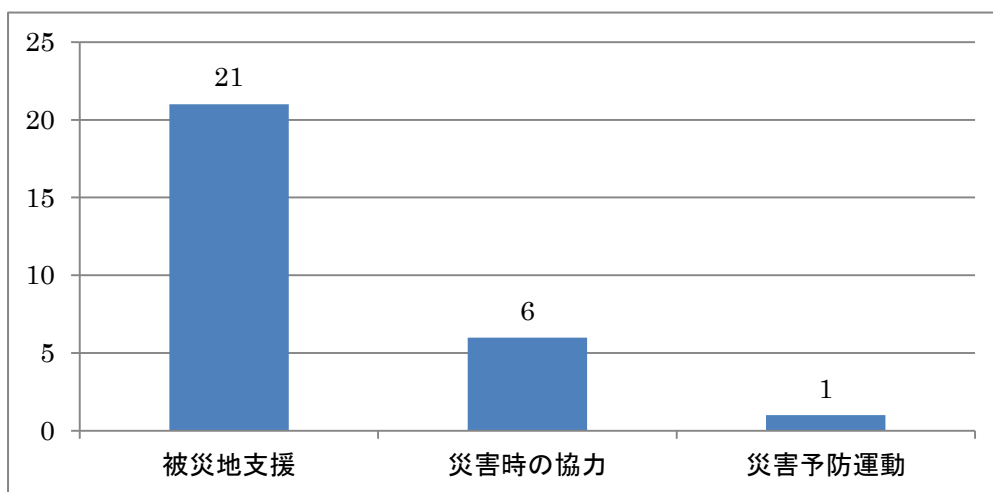
分野：社会福祉



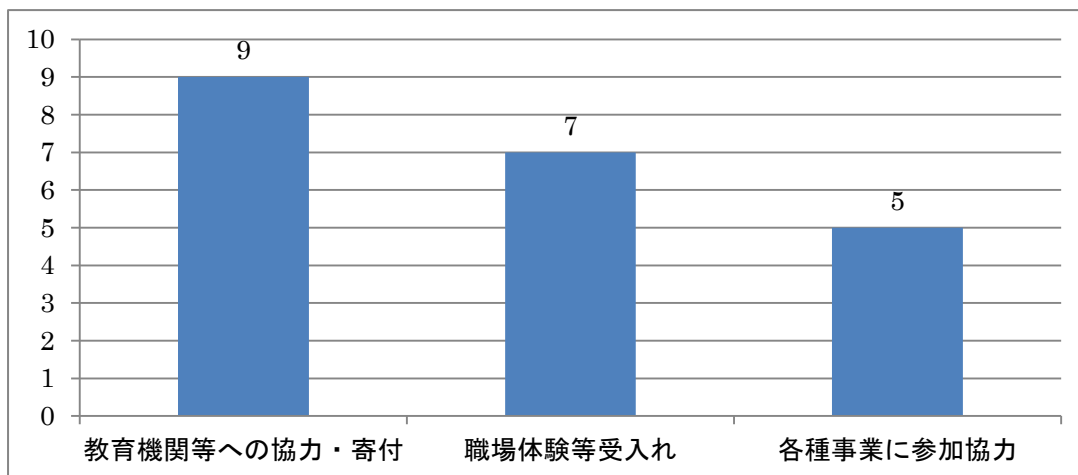
分野：地域



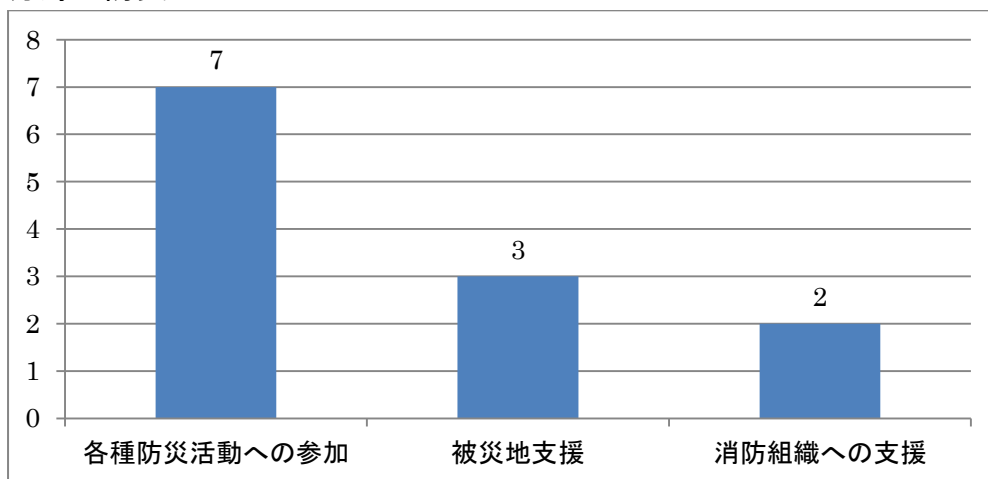
分野：災害



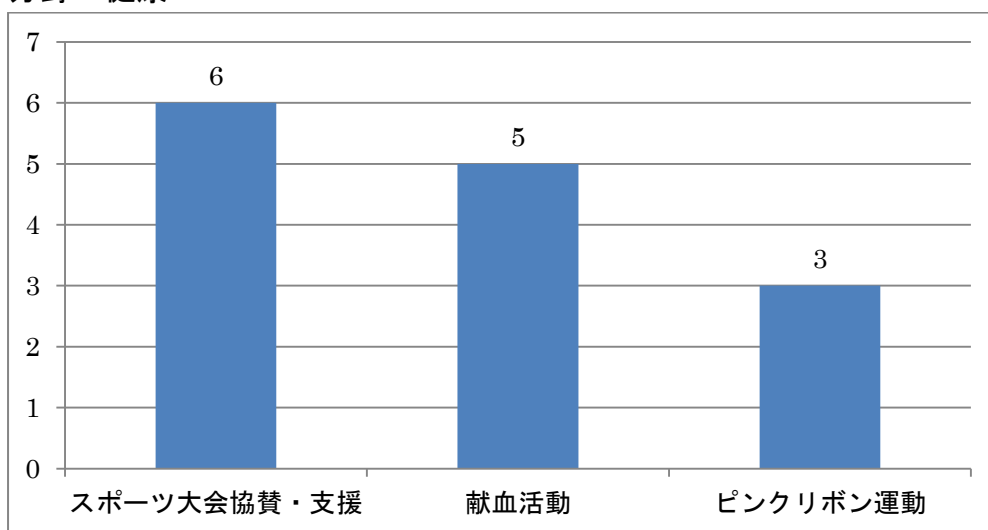
分野：教育



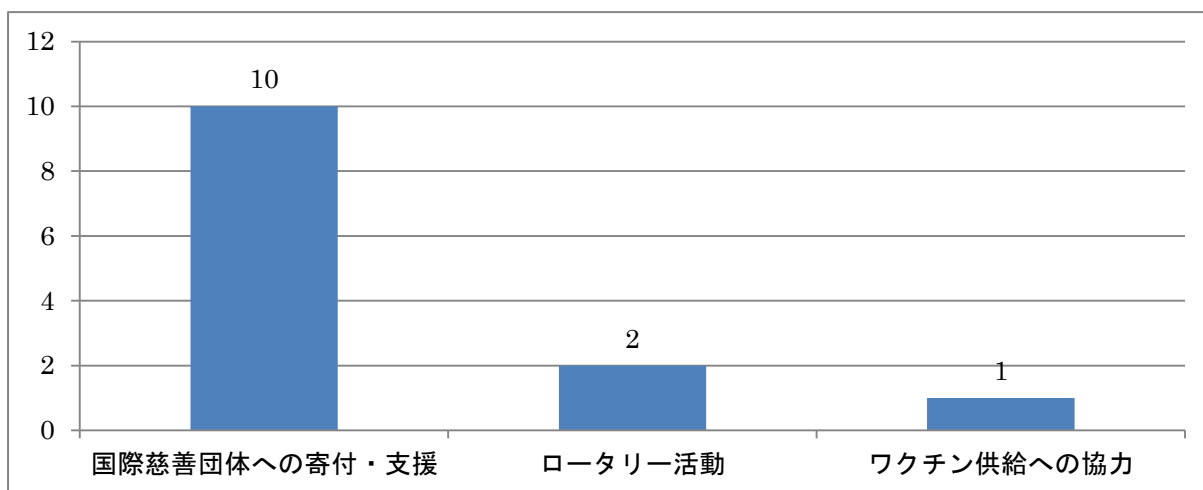
分野：防災



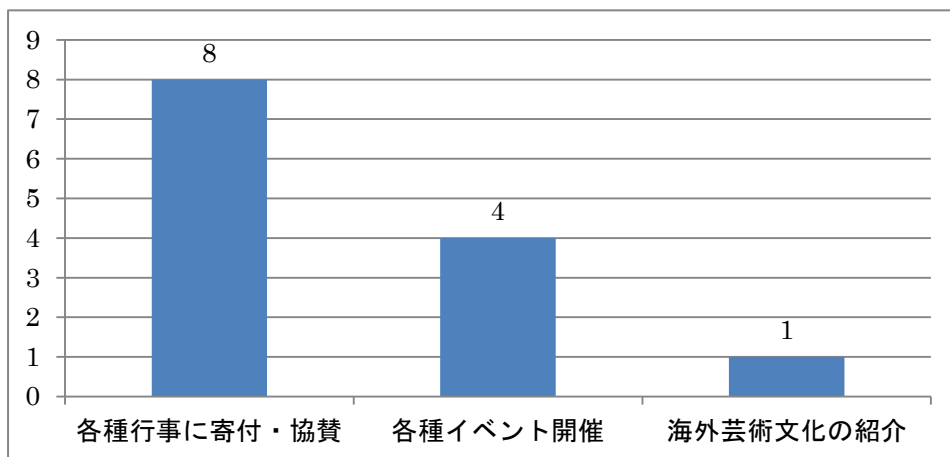
分野：健康



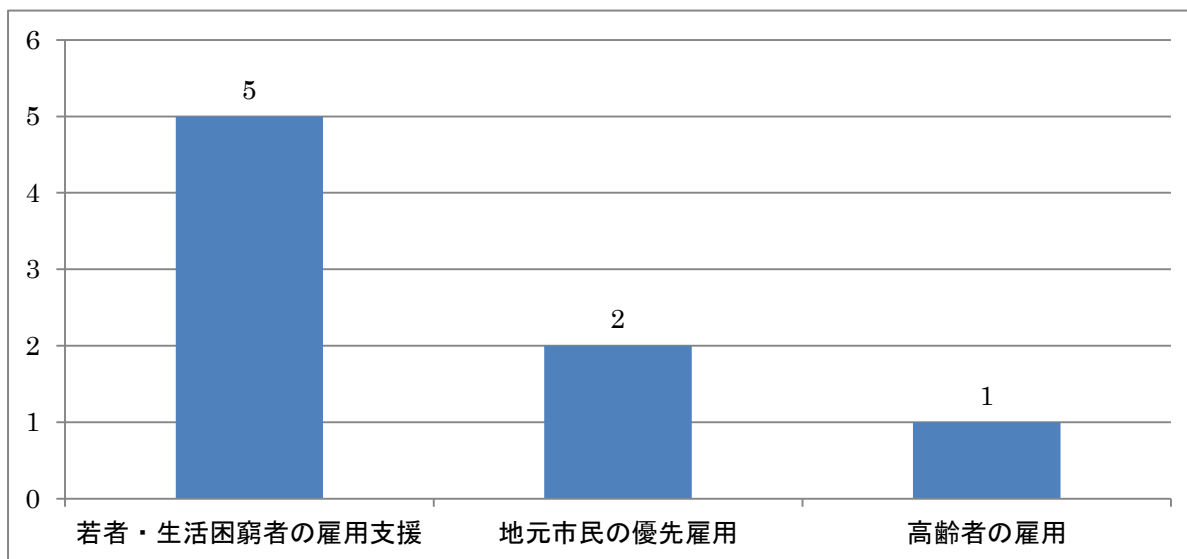
分野：国際



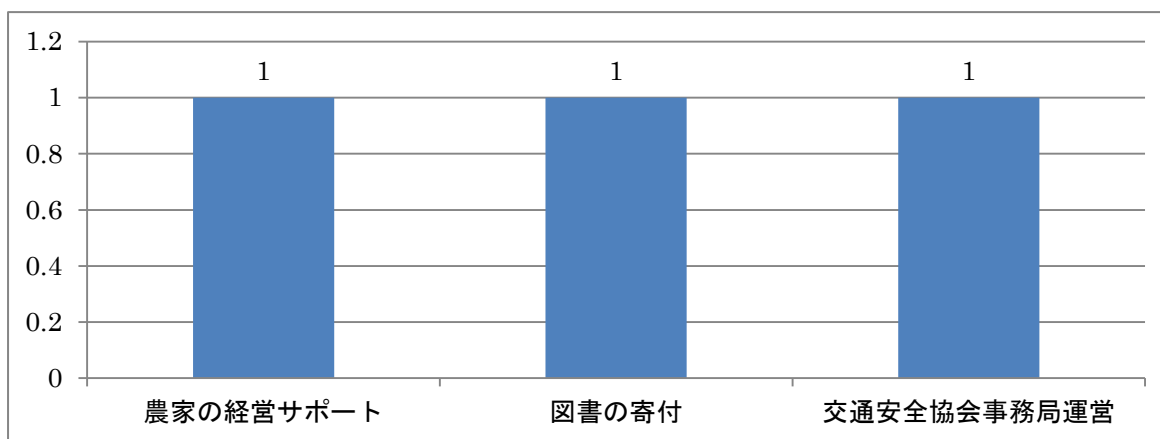
分野：文化



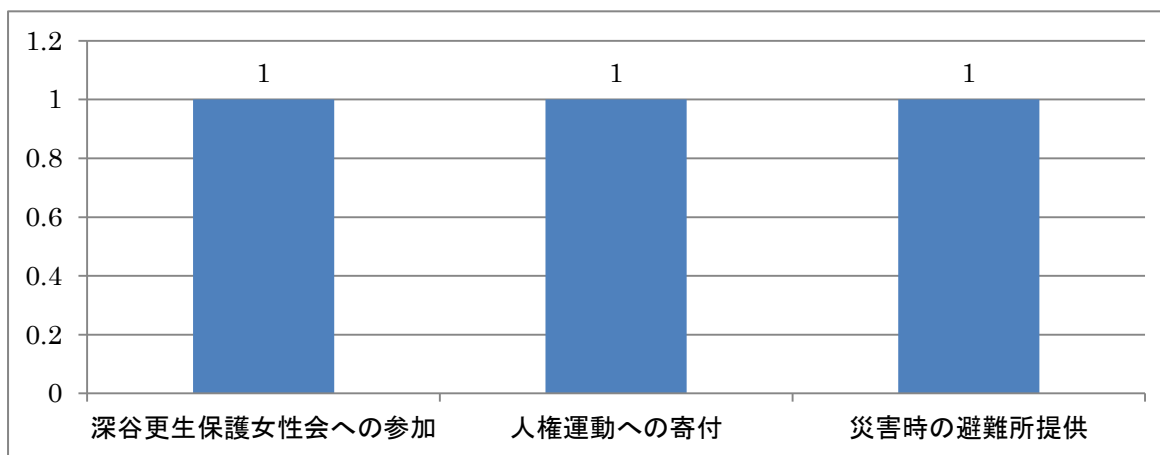
分野：雇用



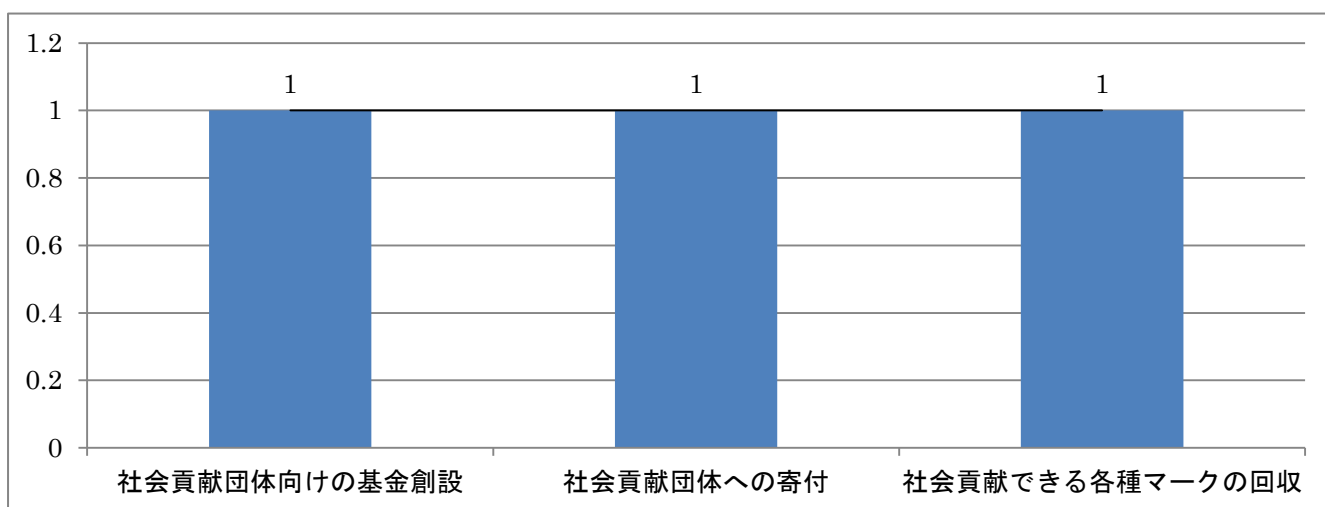
分野：他



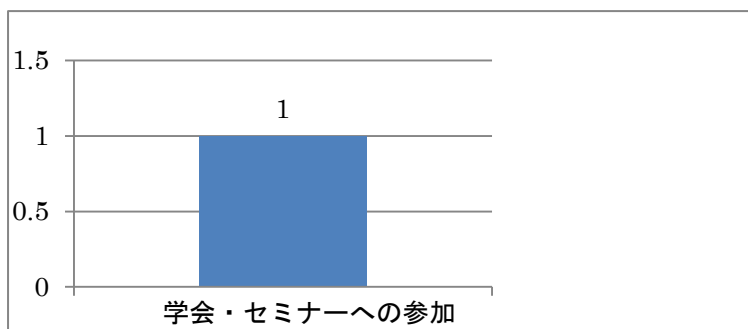
分野：人権



分野：基盤



分野：学術



「深谷市 企業のまちづくり」に関するアンケート

調査結果 2014年9月発行

【企画編集】

深谷市都市整備部都市計画課市街地活性化係

〒366-8501 埼玉県深谷市仲町11番1号 電話：048-571-1211 FAX：048-571-1092

【ホームページ】 <http://www.city.fukaya.saitama.jp/soshiki/toshiseibi/toshikeikaku/index.html>